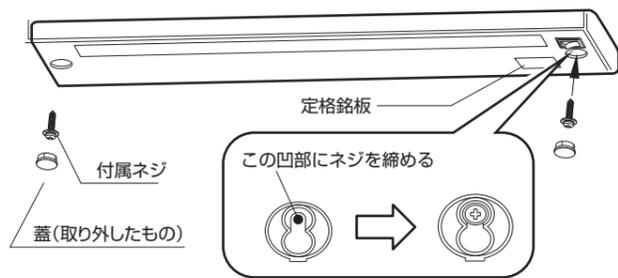


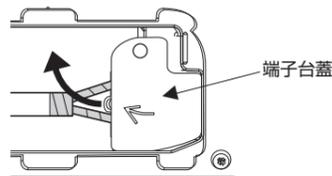
器具の取り付けかた (つづき)

- 電源線を折り曲げ、電源線の収納範囲に格納し、照明を取り付け場所に設置する。
- 付属のネジをダルマ穴の狭い方の凹部にネジを締め付けてください。
※ダルマ穴の広い方の近くに取り付けますと、落下の恐れがあります。
- 取り外した蓋を元のところに嵌め込み、戻します。
- 元電源 (屋内ブレーカー) を「入り」にし、点灯の確認を行います。

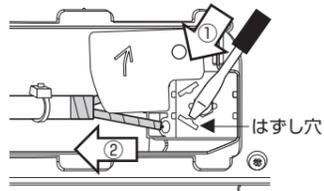


電源線の外し方

- 端子台蓋を矢印方向に回転させてください。



- マイナスドライバーをはずし穴に差し込み、中の金属板を押しながら電源線を引き抜いてください。



保証とアフターサービス (必ずお読みください)

修理・お取り扱い・お手入れについてご不明な点は

お買い上げの販売店へご相談ください。販売店にご相談ができない場合は、下記の窓口へ

お客様ご相談センター

☎ 0120-610-087 (受付時間/9:00~17:00)
FAX 03-6862-9107 (通信料:有料)
(受付時間/24時間)

- ご依頼の際は以下の内容をお知らせください。
- 製品の商品名および形名、製造番号、
- 症状 ●設置日 ●お名前、ご住所、お電話番号

- お客様からご提供いただいた個人情報、修理やご相談への回答、カタログ発送などの情報提供に利用いたします。
- 利用目的の範囲内で、当該製品に関連する企業や協力会社へ、お客様の個人情報を提供する場合があります。
- お電話は、内容の確認と商品機能やサービスの向上などを目的として、記録、録音させていただくことがあります。あらかじめご了承ください。

保証書 (一体)

- 保証書はこの取扱説明書の裏表紙に記載されています。
- 保証書は、必ず「取付・設置日、販売店名」等の記入をお確かめの上、販売店または工事店から受け取っていただき、内容をよくお読み後の、大切に保管してください。
- 保証期間……取付・設置日から本体1年間、LED電源とLEDモジュールは3年間
- 保証期間中の故障は、保証書の内容に基づき、無料修理となります。無償商品交換ではありません。

補修用性能部品の最低保有期間

- キッチンライトの補修用性能部品を、製造打ち切り後6年間保有しています。
- 補修用性能部品とは、その商品の機能を維持する為に必要な部品です。

●長年ご使用のキッチンライトの点検をぜひ!

このような症状はありませんか。

- 本体が異常に熱い。
- 使用中に異常な音がする。
- コゲくさいにおいがする。
- ランプが時々点滅する。
- その他の異常・故障がある。

ご使用中
止

故障や事故防止のため、分電盤のブレーカーを「切」にして、必ずお買い上げの販売店に点検・修理をご相談ください。ご自分での修理は危険です。絶対に分解しないでください。

修理を依頼されるときは

出張修理

異常のあるときはお使いになるのをやめ、必ず電源を「切」にしてから、お買い上げの販売店にご連絡ください。

保証期間中は

保証書の規定にしたがって販売店が修理させていただきます。なお、修理に際しましては、保証書をご提示ください。

保証期間が過ぎているときは

保証期間経過後の修理についてはお買い上げの販売店にご相談ください。修理すれば使用できる場合には、ご希望により有料で修理させていただきます。

修理料金の仕組み

修理料金は、技術料・部品代・出張料などで構成されています。
技術料 故障した商品を正常に修復するための料金です。
部品代 修理に使用した部品代金です。
出張料 商品のある場所へ技術者を派遣する料金です。

ご連絡していただきたい内容

品名	キッチンライト
形名	定格銘板に記載の形名を確認ください。 定格銘板の位置はP.1に記載されています。
設置日	年 月 日
故障の状況	できるだけ具体的に
ご住所	付近の目印等も合わせてお知らせください。
お名前	
電話番号	
訪問希望日	
便利メモ	

キッチンライト 保証書

出張修理

形名	
★お客様	お名前 TEL ()
	ご住所 〒
★販売店	住 所 TEL ()
	店 名
保証期間	取付・設置日から 本体1年間、LED電源とLEDモジュールは3年間
	★取付・設置日 年 月 日

本書は、取扱説明書、本体貼付ラベルなどの記載内容にそった正しいご使用のもとで保証期間内に故障した場合に、本書記載内容にて無料修理を行うことをお約束するものです。保証期間中に故障が発生したときには、お買い上げの販売店に出張修理をご依頼ください。修理の際には必ず本書をご提示ください。
★印欄に記入がない場合は有効となりませんが、必ず記入の有無をご確認ください。
本書は再発行いたしませんので紛失しないように大切に保管してください。

- 保証期間内でも次の場合には有料修理になります。
 - 誤ったご使用や不当な修理・改造で生じた故障および損傷。
 - お引渡し後の取付・設置場所の移設、輸送、落下などによる故障および損傷。
 - 火災、天災地変 (地震、風水害、落雷など)、塩害、ガス害、異常電圧で生じた故障および損傷。
 - 指定以外の燃料や電源 (電圧・周波数) の使用による故障および損傷。
 - 一般家庭用以外 (業務用や車両・船舶への設置) に使用された場合の故障および損傷。
 - 傷などの外観の不具合で、お引渡し時に申し出がなかった場合。
 - 経年劣化など使用に伴う磨耗、さび、カビ、変質、変色、音、振動そのほか類似の事由による場合。
 - 適切な使用、維持管理がなされなかったことに起因する故障および損傷。
 - 施工説明部に記載された方法以外の取付・設置、または工事内容に起因する故障および

- 損傷。
- (イ) 保証期間経過後に申し出があった、もしくは保証該当事項の発生後、速やかに申し出がなかった場合。
- (ロ) 本書のご提示がない場合。
- (ハ) 本書に取付・設置日、お客様名、販売店名の記入のない場合、あるいは字句が書き換えられた場合。

- 離島および離島に準ずる遠隔地へのお出張修理を行った場合には出張に要する実費を申し受けます。
- 修理のために取りはずした部品は、特段のお申し出がない場合は弊社で引き取らせていただきます。
- 修理の際、弊社の品質基準に適合した再利用部品を使用することがあります。
- 本書は日本国内においてのみ有効です。This warranty is valid only in Japan.
- ご転居またはご贈答品などで、お買い上げの販売店に修理のご依頼が来ない場合には、以下の窓口にご相談ください。

「お客様ご相談センター ☎0120-610-087」

※この保証書は、本書に明示した期間、条件のもとで無料修理をお約束するものです。したがってこの保証書によって保証書を発行している者 (保証責任者)、およびそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありません。保証期間経過後の修理、補修用性能部品の保有期間について詳しくは上記記載内容をご覧ください。

・保証書にご記入いただいたお客様の住所・氏名などの個人情報は、保証期間内のサービス活動およびその後の安全点検活動のために利用させていただく場合がございますので、ご了承ください。
・修理のために、当社から修理委託している保守会社などに必要なお客様の個人情報を委託する場合がございますが、個人情報保護法および当社と同様の個人情報保護規定を遵守させていただきますので、ご了承ください。

金澤工業株式会社

〒306-0226 茨城県古河市女沼1663番地
電話 (0280) 92-3030

Kanazawa

キッチンライト (家庭用) 取扱説明書 (施工説明書付き)

形名

KLD-B060MW

KLD-B090MW

安全上のご注意 (必ずお守りください)

●警告表示について



警告 取り扱いを誤った場合、人が死亡、または重傷^{*1}を負う可能性が想定される内容を示します。



注意 取り扱いを誤った場合、人が傷害^{*2}を負う可能性、および物的損害^{*3}の発生が想定される内容を示します。

- ※1: 重傷とは失明や、けが、やけど (高温・低温)、感電、骨折、中毒などで後遺症が残るものおよび治療に入院・長期の通院を要するものをさします。
- ※2: 傷害とは、治療に入院や長期の通院を要さない、けが・やけど・感電などをさします。
- ※3: 物的損害とは、家屋・家財および家畜・ペット等にかかわる拡大損害をさします。

●その他お守りいただく内容の種類を、次の図記号で区分し説明しています。



製品の取り扱いにおいて、その行為の禁止を告げる図記号です。



製品の取り扱いにおいて、その行為の強制を告げる図記号です。



●異常を感じた場合、速やかに電源を切る
異常状態が収まったことを確認し、販売店またはお客様ご相談センターにご相談ください。



- 器具を改造したり、部品交換をしない
火災、感電、落下のおそれがあります。
- 照明本体、電源スイッチ部に直接洗剤や水を吹きかけない
火災、感電のおそれがあります。
- 布や紙など燃えやすいもので覆ったり、かぶせない
火災のおそれがあります。



●照明器具には寿命があります
設置して10年経つと、外観に異常がなくても内部の劣化は進行していますので、点検・交換をしてください。点検せずに長期間使い続けるとまれに火災、感電、落下などに至る場合があります。1年に1回は自主点検してください。点検のポイントは「保証とアフターサービス」愛情点検欄をご参照ください。



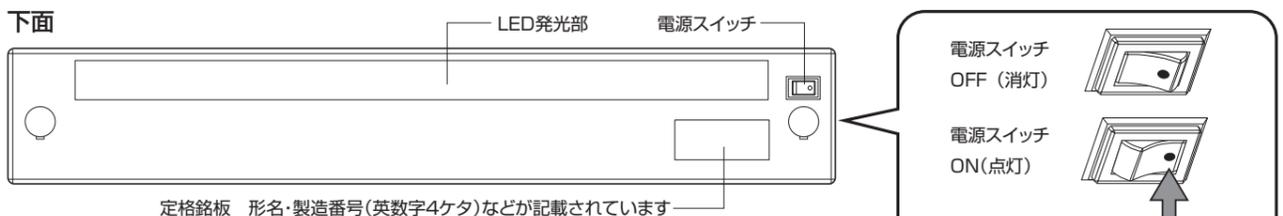
●本体の取り外しは販売店、工事店に依頼する
本体の取り外しには資格が必要です。

●お手入れの際は、屋内ブレーカーを切る
通電状態で行うと感電の原因となることがあります。



- 器具に水をかけたり、隙間に金属を差し込まない
守らないと火災、感電の原因となることがあります。この器具は非防水です。
- 温度が高くなるものを器具の真下に置かない
火災の原因となることがあります。器具の真下にストーブなどを置かないでください。

各部の名前と使い方



注意 ●ぬれた手で電源スイッチを操作しない
感電のおそれがあります。

電源スイッチ OFF (消灯)

電源スイッチ ON (点灯)

電源スイッチの●点側を押すとON (点灯) になります。

ご使用上に関するお知らせ 故障や異常ではありません

【器具自体の留意点】

- 点灯中や消灯直後、本体・プラスチックの伸縮によるきしみ音が照明器具から発生する事があります。
- LEDにはバツキがあるため、商品ごとに発光色、明るさが異なる場合があります。
- 点灯時に「ジィ」という小さな音が聞こえる場合がありますが、故障ではありません。
- LEDが点灯しない場合は、屋内ブレーカーを切り、販売店・工事店、またはP.4のお客様ご相談センターにご相談してください。
- LED光源は、通常のランプのようにお客様でのお取り替えはできません。
- LED照明器具の光源寿命は40,000時間です。(照明器具の寿命と異なります)
※光源寿命とは全光束が点灯初期の70%まで下がる総点灯時間を推定したものです。

【周囲の影響】

- 器具近くでは、ラジオやテレビなどの音響、映像機器に雑音が入ることがあります。

お手入れのしかた 電源スイッチを切って、LED発光部やその周辺が冷めてから行ってください

- 汚れは家庭用台所中性洗剤を薄めて、それを含ませたやわらかい布でふきとり、次に乾いたやわらかい布で洗剤が残らないようにふき取ってください。
- タバコなどの調味料が照明に付着した場合は、すぐにやわらかい布をぬるま湯か薄めた家庭用台所中性洗剤につけ、よく絞ってからふき取ってください。(汚れが取れなくなる場合があります。)
- 明るく安全に使用して頂くため、定期的(6ヶ月に1回程度)に清掃してください。

お願い	●有機溶剤、酸・アルカリ性の洗剤、住宅用洗剤、化学ぞうきんなどでふいたり、殺虫剤をかけたりしないでください。損傷、変色、変形、発煙、発火の原因となります。
	有機溶剤……シンナー、ガソリン、アルコール、アセトンなど
	酸・アルカリ性の洗剤……トイレ、タイル用洗剤、サビ、カビ取り剤など
	●たわし、金属たわし、磨き粉は傷をつけますので使用しないでください。

仕様

形名	KLD-B060MW	KLD-B090MW
使用電圧	AC100V	
周波数	50-60Hz (共用)	
消費電力	8.7W	11.4W
製品重量	約0.7kg	約1kg

廃棄処分のしかた

- この商品を廃棄処分する場合は、必ず公的な許可を受けている処理業者にご依頼してください。

施工説明

工事店様へ 施工の前によくお読みのうえ、正しく施工してください。この説明は必ずお客様にお渡しください。

安全上のご注意 (必ずお守りください。)

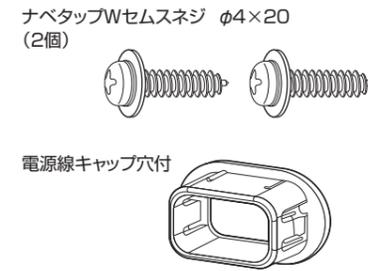
- 警告表示についてP.1に記載されている内容をお読みください。

警告	●「壁スイッチ」を確認、調光器が付いた壁スイッチは交換が必要 必ず、一般の入切用スイッチを使う 火災のおそれがあります。調光器の取り外しが必要です。
	●器具の取り付けは、説明書にしたがい確実に 取り付けに不備があると、火災、感電、落下によるけがのおそれがあります。
注意	●交流100ボルト以外の電源で使用しない 過電圧を加えると過熱し、火災、感電のおそれがあります。
	●電源線は端子台の差込み穴の奥まで確実に差し込む 差込みが不完全な場合、火災、感電のおそれがあります。
	●ベニヤ板や石こうボード面などで補強の無い場所には取り付けない 火災、感電、落下のおそれがあります。
	●設置面が凸凹した場所、傾斜した場所など不安定な場所には取り付けない 火災、感電、落下のおそれがあります。
注意	●壁面には取り付けない 落下のおそれがあります。この器具は棚下取付専用です。
	●金属面には取り付けない 感電・落下のおそれがあります。必ず木材面に取り付ける。
	●器具の取り付け、取り外しには手袋など保護具を使用する けがのおそれがあります。
注意	●油煙や湿気が当たるような場所には取り付けない ガスコンロ、湯沸かし器などの真上に取り付けると、火災、故障の原因となることがあります。
	●浴室などの湿気の多い場所や屋外で使用しない 守らないと火災、感電の原因となることがあります。この器具は非防水です。

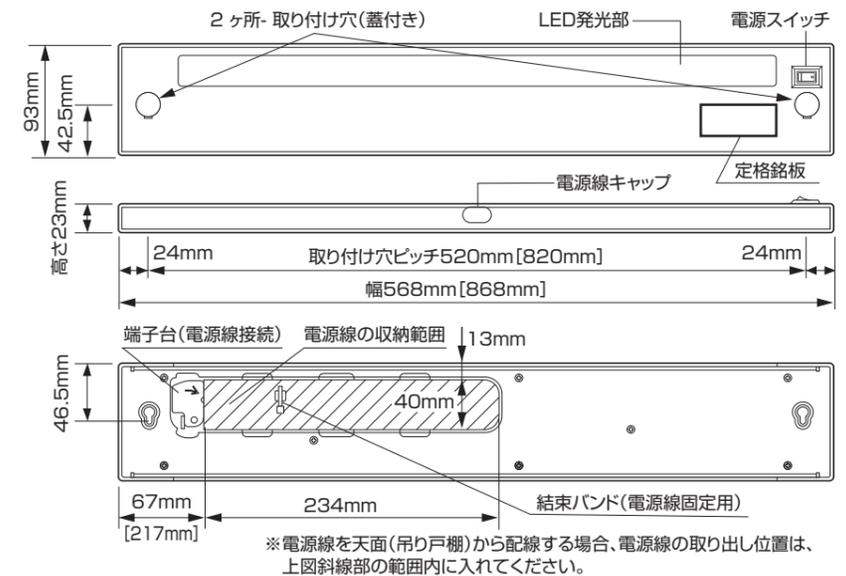
施工前のご確認事項

- 付属部品(下記参照)をご確認してください
- 電源線の引き込み位置を事前にご確認してください
- 事前に器具の取り付け位置をご確認してください
(φ4mm専用付属ネジ使用)
器具取付ピッチ
KLD-B060MW……520mm
KLD-B090MW……820mm

付属部品



各部の名前 ※[]内は、KLD-B090MWの数値です



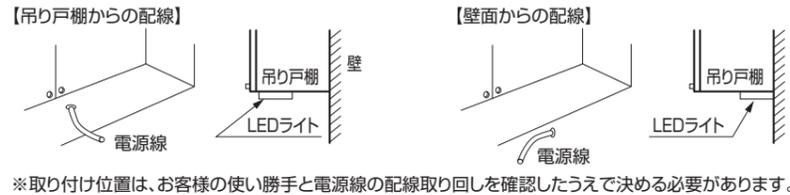
器具の取り付けかた

警告 本体の取り付け面は、必ず木材であること。金属面は取り付け出来ません。

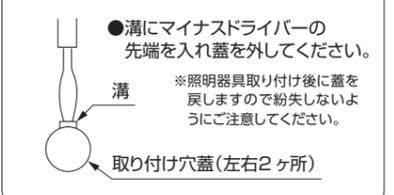
注意 器具の取り付け(取り外し)には手袋など保護具を使用する。元電源(屋内ブレーカー)が「切」になっていることを確認する。

- ① 電源線の取り出し位置を確認してください。(下図:準備1参照)
- ② 取り付け穴蓋、左右2ヶ所を外してください。(下図:準備2参照)

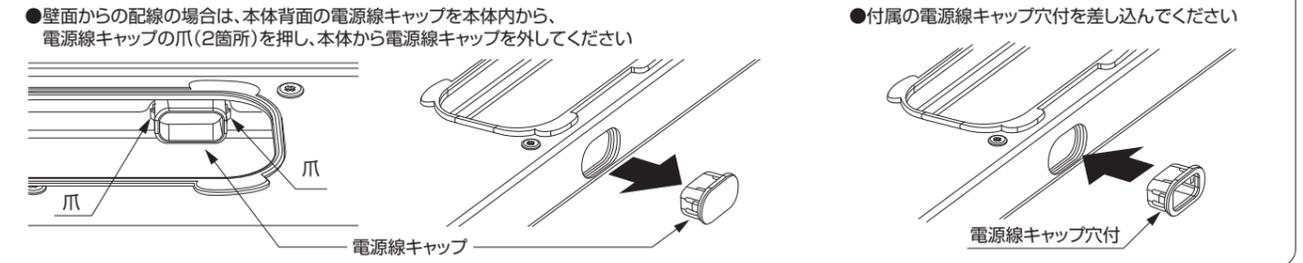
準備1. 電源線の取り出し位置を確認



準備2. 取り付け穴蓋の外しかた



壁面からの配線の場合

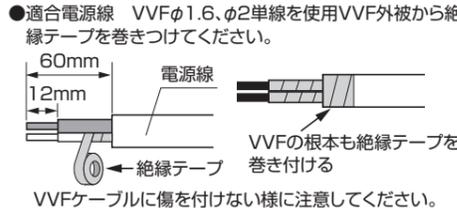


- ③ 事前に加工した(下図:準備3参照)電源線を端子台に奥まで挿入し、抜けない事をご確認してください。その後、必ず結束バンドでしっかりと固定してください。

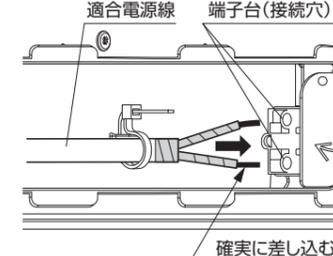
※器具内で電源線がたるまないように、あらかじめ電源線の長さを調節し接続してください。

- 電源線の外周被覆を60mmむいてください。
- 電源線の芯線の被覆を12mmむいてください。

準備3. 電源線の加工方法



<端子台への挿入方法>



<結束バンドの固定>

